



2026年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ニ ッ ソ ウ
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 前 田 浩
(コード番号：1444 東証グロース市場・名証ネクスト市場)
問合せ先 取 締 役 管 理 部 長 北 村 知 之
(TEL. 03-3439-1671)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月 11 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 3 月 17 日開示「2026 年 7 月期第 2 四半期（中間期）連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました 2026 年 7 月期（2025 年 8 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）の通期連結業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 7 月期通期連結業績予想の修正（2025 年 8 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	連 上 結 売 高	連 業 結 営 利 益	連 経 常 結 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	5,515	△16	△23	△91	△83円75銭
今回修正予想（B）	5,376	△42	△51	△139	△127円98銭
増減額（B－A）	△138	△26	△28	△48	
増減率（％）	△2.5	－	－	－	
（ご参考）前期連結実績 （2025 年 7 月 期）	5,279	72	69	202	186円42銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、主力であるリフォーム事業においては概ね予想通りの推移となったものの、不動産流通事業の特に主軸である買取再販において、不動産価格の高止まりや仕入れ競争の激化に伴い、事業採算性を確保できる適正物件および社内基準を満たす対象物件の仕入れが極めて困難となりました。そのため仕入れおよび販売の進捗が大きく遅れたことにより、実績は修正した買取再販の販売計画である 7 件に対して 4 件の実績と大きく下回りました。不動産建設事業においては、戸建住宅分野における新ブランドの展開により営業活動を推進し、市場ニーズを踏まえた住宅商品の提供に取り組むとともに、次期以降の事業拡大を見据えた営業基盤の強化に努めた結果、受注は回復傾向となり、修正した注文住宅件数 2 件に対し、実績 2 件と予想通りの件数を行うことが出来た一方、新築工事の行政手続きや関連法令の影響により、工事に必要な申請・許認可の審査に従来より時間を要し、工事着工開始時期に遅れが生じたことによる当期計上可能な売上額の減少や、建売住宅の販売時期が翌期にずれこんだこと等により分譲・建売が15件の計画から13件と計画値を下回りました。以上により売上高は前回発表を下回る見通しとなりました。

利益面においては、販売費及び一般管理費は計画より若干下回ったものの、売上高の減少を補うことはできず、また主力であるリフォーム事業において原価率が若干増加したことや、一部の子会社ののれ

ん及び事業用固定資産の減損損失を計上したことにより、予想を下回る利益水準となりました。

このような状況を踏まえ、2026年3月17日に発表いたしました2026年7月期の業績予想を修正いたします。

（注）上記の予想数値等の将来に関する記述は、発表日現在において入手している情報による当社の仮定及び判断に基づいており、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しております。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上